

## 【大腿骨頸部骨折リハビリ中に感染したコロナの病状 --- 2021年1月末】

2020年12月8日 馬絹交番の前の横断歩道で原付バイクに当たられると言う思わぬ交通事故で大腿骨頸部を骨折して救急車で運び込まれた病院でリハビリ訓練が起動に乗りかけたところでリハビリ病棟に侵入したコロナウイルスの感染クラスターに巻き込まれる、という二重の“交通事故”に遭うことによって人生の最終ステージに入ったことの宣告を受けた。

今日はコロナ発症して4日目。このあと重症化してこの世からサヨナラをして終わる可能性もある。行ける所まで、コロナの病状と、リハビリの状況を書き遺すことにした。

1月20日 病院スタッフと患者にコロナ感染が見つかり、リハビリセンターが一時閉鎖。回復期リハビリ病棟の男性患者のPCR検査が行われた。結果は陰性と分かって安心。午後5時からOTのみ行われた。

1月23日 リハビリ病棟患者とリハビリセンターに複数のコロナ感染者がいることが確認され25日までセンターが閉鎖されることになった。

1月24日 同室者の一人が発熱。PCR検査陽性と判明して別室に移動した。同室の残り3名は濃厚接触者としてとして行動を制限された。

1月25日 昼頃の体温測定では36.3℃だったがごく軽微な炎症が鼻腔から気管下部へ4～5時間掛けて移動して行った。

1月26日 朝から気管がムズムズ、なんとなく咳っぽく、ヤバい雰囲気です白い痰が出たのが気になった。

昼の検温で37.6℃で血中酸素濃度98。PCR検査したところ陽性と分かって隔離病室に移動。夜半、38℃超と思われる発熱。立ち上がるとふらつく感じがあった。

1月27日 夜半発熱の余波で食欲減退、朝食は半分ほど残した。消化器は正常に働いていて快便排泄。

昼頃の検温は37.1℃で血中酸素濃度96。

わずか気怠かったが昼近くまで寝たらさっぱりした。

咳き込んだあと気管中程から白い色の痰が出た。

1月28日 朝方、発熱があったが前日より軽く爽やかに目覚めた。

食欲もあって朝食は完食。

検温は 36.5°C、血中酸素濃度は 98、健康時と同じ値に戻った。

時々咳き込み血がまじった痰も出た。

夜、鼻水が出るようになった。

1月29日 入眠剤が効かずよく眠れなかったが、前2夜のような発熱はなかった。

寝不足で気分爽快ではないものの倦怠感はなし。

コーヒーにあわせてスライスチーズ+サラダ煎餅を食べたあと朝食を完食した。

(病棟内にレッドゾーン、グリーンゾーンが設定されて、給湯器の手前 3m 位までしか近づけず、看護婦にコーヒー淹れの補助を頼みづらくなった。)

鼻腔に炎症が出てヒリヒリしているのが気になるが体温 35.9度、血中酸素濃度 98、血圧 140 と至って正常になった。

体温が下がり過ぎのような気がしたのでリハビリトレーナーが設定してくれたメニューを参考に身体を動かしたら暖かくなり、ヒリヒリが和らいだ。

午後 5時の検温で 36.4度、血中酸素 99、気分も悪くない。

1月30日 隣のボケ御仁の物音などで寝づらい夜が続き、寝覚めの気分が良くなかった。

コーヒを飲んだら眠くなったのでひと眠りしたらさっぱりした。

朝の検診 36.5度、血中酸素 98、血圧 140

15時の検診 36.0度、血中酸素 98

手放しでも数歩は歩けることが分かったので動画を撮ってリンクを子供たちに送った。

1月31日 引き続き夜中の騒音に悩まされたが朝方飲んだ風邪薬のお陰で短時間熟睡できた。

体調はよく徐々に回復に向かっていることを実感。

朝の検診 36.5°C、血中酸素 97。

夜の検診 36.4°C、血中酸素 98。

2月1日

前日リハビリ自主トレを行ったのと隣が静かだったのとのお陰で4サイクルほど熟睡した。

右足は筋肉痛気味。

朝(10:30)の検診 36.7°C、血中酸素97。

夜(21:30)の検診36.4 °C、血中酸素96。血圧 137/67。

2月2日 相変わらずのサイクル睡眠だがそれなりに熟睡できた。

朝(7:00)の検診 36.5°C、血中酸素 97。

運動不足と乾燥のため朝の排泄で大苦戦。トイレ3回目でようやく正常な便が出た。

昼(14:30)の検診 36.7°C、血中酸素 97。

2月3日

朝(7:30)の検診 36.9°C、血中酸素 97。

昼(11:20)の検診 36.6°C、血中酸素 96。

2月4日

朝(8:30)の検診 36.6°C、血中酸素 98。

夜(19:30)の検診 36.7°C、血中酸素 97。

2月5日

朝(10:50)の検診 36.9°C、血中酸素98。

PCR 検索結果は陽性。

眠気と息切れが気になる。

夜(21:00)の検診 37.1°C、血中酸素。

鼻腔が痛い。2時間ほどで一旦小康状態

2月6日

朝方熱っぽく血鼻が出たが気分は改善。

朝(7:30)の検診 36.5°C、血中酸素 96。

昼(11:00)の検診 36.5°C、血中酸素 97。

自主リハビリを勧められ、少し頑張ったら熱が出た。

夜(19:30)の検診 37°C、血中酸素 96。

咳が続き、寝付けなくなってきたのでメジコン15mg 2錠出してもらい、

落ち着いた。

2月7日

朝(8:00)の検診 37°C、血中酸素?。

食欲減退。昼食半分残す。

昼(13:30)の検診 36.7°C、血中酸素 98。

自主リハビリのあと寝て過ごしたが僅かな鈍い腹痛を感じた。

夜(17:40)の検診 36.7°C、血中酸素96。

夕食半分残した。食後間もなく便意。下痢気味の排便のあとすっきりした。

夜(21:00)の検診 37.0°C、血中酸素96。

2月8日

早朝(2:30)の検診 36.3°C、血中酸素 99。

朝(6:45)の検診 36.7°C、血中酸素 96。気分良好。

昼(11:00)の検診 36.4°C、血中酸素 97

夜(20:00 自主トレ後)の検診 36.1°C、血中酸素 96。

2月9日

朝方熟睡、朝日燦々。コーヒー美味。気分良好。

朝(7:30)の検診 36.5°C、血中酸素 95。

昼(10:50)の検診 36.6°C、血中酸素 95。

PCR 検査陽性。同室 4 名 353号室へ移動。レッドゾーン縮小。

夜(20:00)の検診 37.1°C、血中酸素 97。

2月10日

朝(7:00)の検診 36.7°C、血中酸素97。

気分良く、食欲あり。

昼(13:30)の検診 35.7°C、血中酸素96。

レッドゾーンさらに縮小。

夜(19:36)の検診 36.5°C、血中酸素 95。

2月11日

あけがた熟睡、6時前に気持ちよく目覚めた。

朝(6:30)の検診 36.7°C、血中酸素 95。

昼(14:30)の検診 36.4°C、血中酸素 97。

自主トレに精励。右股から腰にかけての筋力不足が目立つ。

夜(17:22)の検診 36.6°C、血中酸素 96。

2月12日

朝(6:30)の検診 36.6°C、血中酸素 97。

4日間便通なく、アローゼン0.5gのんだ。

PCR 検査 陽性。

昼(14:45)の検診 36.1°C、血中酸素 98。

夜(20:30)の検診 36.6°C。

消灯前少量排便。

2月13日

早朝、PCR 検査検体採取。午後陽性の連絡。

朝食後、便通。再度排泄大量で決着。

朝(10:00)の検診 36.4°C、血中酸素95。

12:00現在赤線内患者数 24名。16:00現在 19名。

昼(16:30)の検診 36.1°C、血中酸素 98。

夜(20:30)の検診 37.0°C、血中酸素 95。

23時過ぎ、東北地方地震、病棟停電。

2月14日

朝(7:00)の検診 36.5°C、血中酸素 98。

昼(11:30)の検診 36.5°C、血中酸素 98。

体調良好、ただし、右骨盤まわり筋肉痛。

午後入浴、天国だった。

夜(19:55)の検診 36.x°C、血中酸素 98。

23時過ぎ、東北南部大地震。

2月15日

朝(7:00)の検診 36.5°C、血中酸素 97。

PCR 検体採取。

午前(11:00)の検診 36.1°C、血中酸素 97。

腰痛気味になったので軽い歩行練習ほか。

午後(16:00)の検診 36.7°C、血中酸素 96。

夜(19:40)の検診 36.6°C、血中酸素 97。

2月16日

朝(7:21)の検診 36.4°C、血中酸素 97。

PCR 検体採取。

午前(10:30)の検診 35.9℃、血中酸素 97。

午後、PCR 検査陰性の通知。

448号室に移動。

午後(16:00)の検診 36.4℃、血中酸素 99。

レッドゾーンの外に出たので長い廊下歩きをたのしめるようになった。

夜(20:30)の検診 36.5℃、血中酸素 不測。

2月17日

朝()の検診 °C、血中酸素。

11:00~ 理学療法リハビリ

14:10~ 作業療法リハビリ

3週間ぶりのトレーニングで疲れた。

2月18日

検診 36.5℃、血中酸素 98。

11:00~ 理学療法リハビリ

15:10~ 作業療法リハビリ

2月19日

朝(10:30)の検診 35.7℃、血中酸素 98

血圧 147/78。

11:00~ 理学療法リハビリ

14:10~ 作業療法リハビリ

2月20日

昼(13:30)の検診 36.4℃、血中酸素 98、

血圧 147/78。

11:00~ 理学療法リハビリ

15:10~ 作業療法リハビリ